

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	8. 井野長割遺跡保存整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	10,434
臨時	単独	計画	0	0	1,134	第4章 「明日へつながるまちづくり」～産業経済の活性化、文化・芸術・観光の充実～ 基本施策8 「佐倉ならではの」を創造・発信するまちにします 施策2 歴史文化資産を保全・活用します	平成23年度	917
							平成24年度	1,402
							平成25年度	1,402
							平成26年度	2,051
							平成27年度	4,662

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		1,777

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	1,777

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・整備検討委員会の開催(3回/年) ・指定10周年記念事業(シンポジウム等) ・樹木伐採、除草等整備 ・学校等講師派遣	(事業の目的) 国指定史跡井野長割遺跡の維持管理を行います。 整備検討委員会で史跡の保存整備について検討します。	(事業の効果) 国指定史跡が、適正に保存されます。 国民共有の財産である史跡の適正な管理・整備が実施されます。
(事業実施上の問題点) 史跡指定10周年を目前に、市民への整備公開を進める必要がある。 隣接する住宅地及び都市計画道路へ樹木が伸びており、安全上及び衛生上の配慮が必要である。	(前年度からの見直し点) 整備検討委員会の開催回数を減らし、報償費を削減した。 国指定10周年記念として、シンポジウム等の普及啓発事業を行う。	(見積についての特記事項) 平成25年度は、整備検討委員会において整備公開にかかわる実施設計について具体的な検討に入る。 都市計画道路及び住宅地が隣接するため、樹木・草の剪定・草刈を定期的に行う。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	400	202	198
11	477	47	430
13	900	984	△84

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	0	1,777	0	1,777